

令和3年高島市教育委員会  
第8回定例会議事日程

日 時 令和3年8月27日（金）  
午前9時30分  
場 所 高島市役所 新館2階 教育委員会室

1. 教育長あいさつ

2. 令和3年第7回定例会会議録の承認

3. 令和3年第3回臨時会会議録の承認

4. 会議録署名委員の指名

5. 議事

日程第1 議第51号 高島市重要文化的景観整備活用委員会委員の委嘱について

日程第2 議第52号 高島市文化財保存活用地域計画策定委員会設置要綱を廃止する告示案

日程第3 議第53号 令和3年度から令和7年度までの高島市過疎地域持続的発展計画の策定議案に対する意見の申出について

当日資料

日程第4 議第54号 令和2年度高島市一般会計歳入歳出決算の認定議案に対する意見の申出について

当日資料

日程第5 議第55号 令和3年度高島市一般会計補正予算（第5号）案に対する意見の申出について

当日資料

6. 報告事項

報告第20号 高島市立図書館の臨時休館について

報告第 2 1 号 令和 4 年度予算にかかる滋賀県への要望書の提出について

報告第 2 2 号 緊急事態宣言の対象地域に滋賀県が追加されたことに伴う高島  
市教育委員会の対応について

当日資料

## 7. 今後の日程

# 令和3年第8回定例会座席表

川原林 正英 教育委員	小多 偕裕 教育委員	上原 重治 教育長	三矢 艶子 教育委員	田邊 栄美子 教育委員
----------------	---------------	--------------	---------------	----------------

教育指導部長 川島 浩之	高島市役所 新館 2階 教育委員会室			教育総務部長 日置 武司												
教育総務部次長 市民会館長 山本 純子	<table border="0"> <tr> <td>教育長</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>教育委員</td> <td style="text-align: right;">4</td> </tr> <tr> <td>説明員</td> <td style="text-align: right;">12</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">19</td> </tr> </table>			教育長	1	教育委員	4	説明員	12	事務局	2	<hr/>		合計	19	教育総務部次長 教育総務課長 饗庭 眞二
教育長	1															
教育委員	4															
説明員	12															
事務局	2															
<hr/>																
合計	19															

	教育総務課 参事 上原 真哉		図書館長 柳森 和人		文化財課長 横井川 博之
--	----------------------	--	---------------	--	-----------------

事務局

入口

傍 聴 席
-------

議第51号

高島市重要文化的景観整備活用委員会委員の委嘱について

上記の議案を提出する。

令和3年8月27日

高島市教育委員会

教育長 上原重治

---

高島市重要文化的景観整備活用委員会委員の委嘱について

高島市附属機関設置条例（平成26年高島市条例第4号）および高島市重要文化的景観整備活用委員会規則（平成27年高島市教育委員会規則第19号）第3条の規定により、高島市重要文化的景観整備活用委員会委員に次の者を委嘱することにつき、議決を求める。

記

区分	氏名	所属等	新任・再任
第1号 委員	金田 章裕	京都府立京都学・歴彩館 館長 (歴史地理分野)	再任
第1号 委員	南出 眞助	追手門学院大学 教授 (歴史地理分野)	再任
第1号 委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 教授 (都市計画分野)	再任
第1号 委員	石川 慎治	滋賀県立大学 教授 (建造物分野)	再任
第1号 委員	市川 秀之	滋賀県立大学 教授 (民俗分野)	再任

第2号 委員	山本 良信	海津・西浜・知内地域文化的景 観まちづくり協議会 会長 (海津・西浜・知内)	再 任
第2号 委員	足立 亨	針江・霜降の水辺景観まちづく り協議会 会長 (針江・霜降)	再 任
第2号 委員	澤村 茂美	大溝の水辺景観まちづくり協議 会 会長 (大溝)	再 任

任期：令和3年9月1日から令和6年8月31日まで

議第52号

高島市文化財保存活用地域計画策定委員会設置要綱を廃止する告示案  
上記の議案を提出する。

令和3年8月27日

高島市教育委員会

教育長 上原重治

---

高島市文化財保存活用地域計画策定委員会設置要綱を廃止する告示

高島市文化財保存活用地域計画策定委員会設置要綱（令和元年高島市教育委員会告示第21号）は、廃止する。

## 報告第20号

### 高島市立図書館の臨時休館について

高島市立図書館の管理運営に関する規則（平成19年高島市教育委員会規則第3号）第4条の規定に基づき、下記のとおり高島市立図書館の臨時休館を定めたので報告する。

令和3年8月27日

高島市教育委員会

教育長 上原重治

### 記

#### 1 施設名および臨時休館日

今津図書館

令和3年10月11日（月）および12日（火）ならびに15日（金）から19日（火）まで

マキノ図書館、新旭図書室、朽木図書サロン、安曇川図書館および高島図書室

令和3年10月13日（水）から17日（日）まで

#### 2 休館理由

蔵書点検および書架整理ならびに書架レイアウトの見直し等を行うために休館とする。

<参考>

マキノ図書館	： 78,818冊	今津図書館	： 190,471冊
新旭図書室	： 40,519冊	朽木図書サロン	： 61,953冊
安曇川図書館	： 200,138冊	高島図書室	： 55,649冊

#### 3 利用者への周知方法

市広報誌、ホームページ、防災無線および休館予告ポスターの施設内掲示

報告第21号

令和4年度予算にかかる滋賀県への要望書の提出について

令和4年度の滋賀県予算編成に先立ち、別紙のとおり滋賀県へ要望書を提出し、教育予算の措置等に向けた要望活動を行ったので報告する。

令和3年8月27日

高島市教育委員会

教育長 上原重治



令和4年度

滋賀県予算編成にかかる要望書



高島市（市花：カキツバタ）に降り注ぐ希望の光

高 島 市

＜教育委員会一部抜粋＞

## 令和4年度 滋賀県予算編成にかかる要望

高島市政の推進にあたり、平素より格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市ではこれまで、「第2次高島市総合計画」及び「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、まちづくりの取組みを着実に推進しているところであります。

そうした中で、昨年以来、新型コロナウイルスの感染拡大にともなう外出や移動の自粛など、人と人との接触機会の低減が求められ、これに伴い社会活動は大きく落ち込み、両計画に掲げる施策の推進に大きな影響が生じている状況にあります。

一方で、新型コロナウイルスの感染拡大は、人口や経済機能等が集中する大都市部のリスクを顕在化させたほか、テレワークの経験等を通じて地方移住への関心が高まるなど、居住や職場に対する人の意識や行動にも大きな変化が生まれつつあります。

こうした中、本市と致しましては、何よりも市民の命と健康を守ることを最優先に、感染拡大防止と経済活性化の両立に全力を挙げて取り組むとともに、危機から生じた変化をこれからの成長に繋げ、“コロナ時代”にあっても、活力に満ちた高島市の未来を切り拓いていきたいと考えています。

つきましては、本市として着実に取組を進めていく必要がある緊急かつ重要な事項についてとりまとめましたので、令和4年度の滋賀県予算編成に当たりまして、格別の御理解と御高配をお願い申し上げます。

令和3年7月30日

滋賀県知事 三日月 大造 様

高島市長 福井 正明

## 15. 滋賀国スポ大会の競技会運営経費に係る支援について

所 管	文化スポーツ部 国スポ・障スポ大会課
県基本構想・ 実施計画の 位置づけ	1 人 自分らしい未来を描ける生き方 [政策(3)] 文化やスポーツを通じた元気な地域づくり 施策の展開 ①スポーツで元気な地域づくり

### 【要望の理由・経緯】

2025年開催予定の滋賀国スポ・障スポ大会に向けて、市では「次代を担う人育てや、活力に満ちた真心通い合う郷土づくり、全国から滋賀を訪れる多くの人との交流の絶好の機会として、年齢、性別、障がいのあるなしを問わず、県民の皆さんの総参加により、夢や感動、連帯感を共有できる大会とすることを目指します。」との県基本方針に基づき、準備に取り組んでいるところであります。

一方で、競技会の運営にあたっては、競技数が多いことから多額の運営経費が必要となり、県の支援が必要不可欠となっています。

### 【具体的な要望内容】

#### 【新】リハーサル大会に係る運営経費に対する支援

県におかれては、本年度からリハーサル大会及び本大会の運営に要する経費調査を実施され、先催県を参考にしながらリハーサル大会に係る支援制度案を令和5年度に、本大会に係る支援制度案を令和6年度に作成されるとのことであります。

先催県では、リハーサル大会の練習会場に要する経費が補助対象外とされ、本市で開催予定のウエイトリフティング競技のリハーサル大会の練習会場がこれに該当することとなりますが、これまでの質疑の中では、「会場地市町の負担を少しでも軽減できるように先催県の事例を参考に補助制度の内容の検討を進める」との回答をいただいています。

当競技のリハーサル大会での練習会場の設置は、本大会同様、必要不可欠な設備でありますので、大会の区分に関係なく県の運営経費支援制度の対象としていただくよう要望します。

○練習会場仮設経費 5,720,000円（参考見積額）

### 【現状と課題】

運営及び施設整備経費については、競技団体及び関係機関等と協議を行い、出来る限り抑制するよう努めていますが、大会開催には多額の運営経費が必要となります。

競技会開催運営経費一覧 (単位：千円)

開催競技名	全体経費	内リハーサル大会経費
ウエイトリフティング	101,700	29,800
ソフトボール（成年女子）	65,900	10,300
銃剣道	25,700	1,400
高等学校野球（軟式）	8,900	300
計	202,200	41,800

※先催地参考

**【本市の取り組み状況】**

競技団体、関係機関等と協議調整を行い、ソフトボール会場の防球フェンス設置を無くすなど開催経費の抑制を図っています。

**【見込める効果、今後の展開】**

引き続き、大会運営の効率化を図り、開催経費の抑制に努めつつ、魅力あふれる大会を開催することで、市民のスポーツへの関心を高め、さらなるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与できるものと考えています。

**【市要望担当部局】**

教育委員会事務局

教育総務部国スポ・障スポ大会推進課(0740-25-8567)

## 16. A L T の配置に伴う交付税算入等の財政措置について

所 管	教育委員会事務局 幼小中教育課
県基本構想・ 実施計画の 位置づけ	1 人 自分らしい未来を描ける生き方 [政策(5)] 子どもがたくましくしなやかに 生きる力を身に付けるための教育 施策の展開 ①子ども一人ひとりの個性を大切に、生きる力を育む

### 【要望の理由・経緯】

滋賀の教育大綱（第3期滋賀県教育振興基本計画）では、確かな学力を育むための主な取り組みの1つとして、「グローバルな視点を持って活躍する人材を育てるため、国内外において英語で積極的に自らの考えを発信し、適切にコミュニケーションを図る力の向上に取り組むこと」とされています。

本市では、平成20年度の学習指導要領改訂に伴う小学校での外国語活動導入時から、豊かなコミュニケーション活動や異文化理解を充実させるため、A L T とのチームティーチングによる外国語活動を取り入れ、早くから積極的に外国語教育の推進に努めているところであります。

しかしながら、コロナ禍により、昨年度の任用切り替え時には、従来のJ E T プログラムによる新規A L T の配置を行うことができませんでした。

そのため、今年度からは、A L T を安定的に確保するため、民間の専門業者による外部委託に順次切り替えを行い、全小中学校にA L T を配置し、言語活動を重視した授業を展開していくこととしております。

厳しい財政状況の中にあっても、A L T を生かした外国語教育の充実を図ることができるよう、次のとおり要望します。

### 【具体的な要望内容】

#### 【新】A L T の配置に伴う交付税算入等の財政措置について

J E T プログラムによらない外部委託によるA L T 配置においても、交付税算入の財政措置を講じられるよう、国への働きかけを要望します。

また、国における交付税算入等の財政措置が見込めない場合には、外部委託によるA L T 配置に対する県独自の補助制度の創設を要望します。



小学校の外国語活動における  
A L T とのチームティーチング

## 【現状と課題】

本市においては、これまでJETプログラムによるALTの配置を行ってきており、昨年までは11名のALTが、小学校担任や中学校教科担任とともに外国語教育の推進に取り組んできました。

しかしながら、コロナ禍により、昨年度の任用の切り替え時には、従来のJETプログラムを活用した新規ALTを配置することができなかったため、今年度からは、ALTを

安定的に確保するため、民間の専門業者による外部委託に順次切り替えを行い、全小中学校にALTを配置しており、民間の専門業者から配置されたALTは、事前の外国語指導に関する研修の成果を生かし、各小中学校で指導助手として活躍しています。

現行の国の財政措置においては、JETプログラムによらない外部委託によるALTの配置は、交付税算入等の対象外であり、市の財政上の負担となっているのが現状です。



中学校の外国語科における  
ALTとのチームティーチング

## 【本市の取り組み状況】

本市では、市町村の合併前から、全中学校において、ALTを配置しており、前回の学習指導要領の改訂時には、小学校へのALTの配置にいち早く取り組み、県教育委員会が目指しているコミュニケーション活動を大切にしながら外国語教育を推進してきました。

今回の学習指導要領の改訂に伴い、言語活動のより一層の工夫を図り、音声言語から文字言語への滑らかな習得を目指しています。



小学校の外国語科における  
ALTとのチームティーチング

## 【見込める効果、今後の展開】

市内小中学校の児童生徒に対して、ALTとのチームティーチングによる言語活動を大切にしながら外国語教育を推進することや、国際理解教育の推進に繋がることが期待できます。また、外部委託への切り替えを進めて、語学指導のスキルが高いALTを安定的に配置することにより、質の高い外国語教育を継続的に推進することが期待できます。

## 【市要望担当部局】

教育委員会事務局  
教育指導部学校教育課 (0740-25-8562)

令和4年度

要 望 書

滋賀県へき地教育振興協議会

## へき地教育の振興促進についての要望

本県のへき地教育につきましては県ならびに県教育委員会のご尽力により、充実、改善が図られ、深く感謝しているところです。

しかしながら、へき地学校等におきましては、交通条件、自然的、経済的及び文化的諸条件からそれぞれの地域特有の課題が山積し、教育条件等において地域間の差が見られる状況にあります。特に今なお進行する地域の少子化、高齢化、過疎化現象は、へき地教育の振興促進に大きな影響を与え、課題解決にむけては市独自の取組だけでは解消できない状況にあります。

これらの課題を解決し、へき地教育を振興促進し、教育水準の向上を図るため、これまで以上に、県ならびに県教育委員会におかれましては、現状をご賢察賜りまして、積極的な施策を講じていただきますよう強く要望します。

令和3年7月29日

滋賀県へき地教育振興協議会  
会 長 島 崎 輝 久



滋賀県教育委員会  
教育長 福永忠克 様

## 要 望 事 項

### 1 学級編制の適正化および教職員の充実強化について

- 1) 複式学級解消のための学級編制の弾力化や県費負担教職員の配置
- 2) 全ての学校における教頭および事務職員の完全配置ならびに養護教諭の継続配置
- 3) 中学校における免許外教科担当の解消のための対策

### 2 教育費の特別助成について

- 1) へき地の良さを活かした活動に対する県費助成
- 2) へき地児童生徒援助費等補助金（遠距離通学費）事業にかかる実質的な補助率の引き上げについての国への働きかけ

### 3 その他

- 1) 悉皆研修への参加軽減及び研修内容の伝達システムの確立

## 報告第 2 2 号

緊急事態宣言の対象地域に滋賀県が追加されたことに伴う高島市教育委員会の対応について

令和 3 年 8 月 2 5 日に政府新型コロナウイルス対策本部が緊急事態宣言の対象地域に滋賀県を追加したことを受け、教育委員会の今後の対応について高島市新型コロナウイルス感染症対策本部に諮り、別紙のとおり新型コロナウイルス感染症対策にかかる対処方針（令和 2 年 5 月 1 5 日）が変更されたことから、対策を講じるので報告する。

令和 3 年 8 月 2 7 日

高島市教育委員会

教育長 上 原 重 治

### 記

- 1 高島市新型コロナウイルス感染症対策本部の対処方針について  
別紙 1 のとおり

## 新型コロナウイルス感染症対策にかかる対処方針

令和2年5月15日（令和3年8月26日変更）

高島市新型コロナウイルス感染症対策本部

令和2年4月7日、政府において新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的に、新型インフルエンザ等対策特別措置法（以下「特措法」）に基づく緊急事態宣言が全国に発令され、一旦は宣言が解除されたが、その後もウイルスの変異や人流の動向から感染者数の増加に歯止めがかからず、現在は第5波と称される厳しい局面となっている。

そうした中で、政府は東京都と沖縄県に発令されていた緊急事態宣言について、8月2日には大阪府と首都圏3県を追加、8月20日には京都府や兵庫県などを含む7府県が追加された。しかし、感染の急拡大が収まらないことから、8月27日からは滋賀県を含む8道県が追加され、9月12日までを期間とする緊急事態宣言を全国21都道府県に拡大されることになった。また、まん延防止等重点措置についても新たに4県を追加され、計12県に拡大されることとなった。

本市においても、8月以降は新規感染者が急増している状況にあり、滋賀県が緊急事態宣言の対象地域となったことを受け、新学期が始まる学校等での感染対策の徹底を図るとともに、生活の日常化と経済活動の回復を目指す必要があることから、当面の対処方針を以下のとおり定めることとする。

### 1. 県と連携した事業者等への要請

#### （1）飲食店等に対する休業等の要請

期間：令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

①酒類またはカラオケ設備を提供する飲食店等

要請内容：休業

②酒類またはカラオケ設備を提供しない飲食店等

要請内容：5時から20時までの営業時間の短縮

#### （2）飲食店以外の施設に対する営業時間短縮の要請

期間：令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

- ・20時までの営業時間短縮を要請（生活必需物資の小売等を除く。）
- ・対象施設：商業施設、イベント関連施設（集会施設等、運動施設、展示施設等）

### (3) 商業施設に対する人数制限を含む入場者の整理等

期間：令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

- ・対象施設：大規模小売店、ショッピングセンター、家電量販店等

## 2. 県と連携した市の公共施設等の対応

緊急事態宣言期間中の人流を抑制し、感染防止対策を徹底するため、以下の公共施設等について、休館等の措置を実施します。

### (1) 琵琶湖岸の自然公園園地駐車場の閉鎖

令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

- ・漁港・船溜まり、自然公園等の駐車場 44箇所

### (2) 市の公共施設にかかる休館等の措置

期間：令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

休館する施設数と休館開始日

	27日～	28日～	29日～	30日～	31日～	計
観光・レクリエーション施設	13	1		10	1	25
運動施設等	20	1				21
集会施設等	21		1			22
資料館等	8					8
展示施設等	2		1			3
福祉施設	3					3
計	67	2	2	10	1	82

※数字は施設数

※施設名称等の詳細は別紙のとおり

・道の駅の物販コーナー等、生活必需物資を取り扱う施設は休館しない。

・休館が8月28日（土）以降となる施設においても、27日（金）から新規の予約受付を停止するとともに、人数制限を含む入場者の整理等を徹底します。

## 3. ワクチン接種および医療提供体制等について

### (1) ワクチン接種の推進

新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ円滑に進めるため、高島市モデルを独

自に構築し、医療機関での個別接種、市が実施する集団接種、市商工会が主体となる職域接種の3チャンネルの接種方法を同時並行し、10月中旬を目途に希望される市民の方への接種完了をめざす。

## 1. 接種種別

### ①個別接種

5月17日（月）から開始。市内24医療機関で予約・接種

### ②集団接種

6月3日（木）から10月3日（日）

高島市コロナワクチン接種コールセンターを設置し、電話またはWEBで予約  
市内公共施設6会場のうち2会場で毎週土曜・日曜に実施

### ③職域接種

8月21日（土）から10月10日（日）

会場：高島市役所、藁園本多医院

市商工会の会員事業所およびエッセンシャルワーカーを対象に実施

8月25日（水）から

市商工会の会員事業所の従業員等に加え、市民全般に広げて予約受付を開始

## 2. 対象者別接種券の送付状況

- ・施設入所者、従事者： 4月 1日（木）
- ・85歳以上の方： 5月10日（月）
- ・74歳～84歳までの方： 5月19日（水）
- ・70歳～74歳までの方： 5月25日（火）
- ・65歳～69歳までの方： 5月31日（月）
- ・基礎疾患のある方： 6月28日（月）～
- ・60歳～64歳までの方： 7月 1日（木）
- ・12歳～19歳までの方： 7月16日（金）
- ・20歳～59歳までの方： 8月 3日（火）
- ・職域接種の対象の方： 8月 3日（火）～

## （2）市内の医療提供体制について

安定した診療・検査体制を確保するため、発熱などの症状がある場合には、まずはかかりつけ医や近くの診療所に電話で相談し、指定する方法により受診する。

高島市民病院では、第2種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症患者の方の受け入れのため専用病床を確保し、県のコントロールセンターの要請により受け入れを行い必要な治療を行うほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、

発熱外来を継続し、院内での迅速検査が可能な抗原定量検査およびPCR検査の実施により診療、検査体制の充実を図る。

また、院内感染防止のため、病院玄関でのトリアージの他、入院・手術予定患者への院内での抗原定量検査やPCR検査を継続して行い、安定した医療体制を確保する。

### (3) 自宅療養者に対する支援

新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者であって、自宅療養を余儀なくされる方については、保健所と連携し、その期間中必要となるゴミ出し等の生活支援を行う。

### (4) 新型コロナウイルス感染症の相談や受診について

受診や相談体制について、少しでも症状がある場合は早めの受診を促すとともに「息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合」や、「基礎疾患（持病）をお持ちの方で病状に変化があった場合等」は、まずは、かかりつけ医など地域の身近な医療機関に電話等で相談を行い、かかりつけ医などにおいては診療可能な医療機関を案内する。

また、症状はないが新型コロナウイルス感染症が心配な方などからの一般的な相談は「一般電話相談窓口」（077-528-3637）を案内するとともに、その他の健康相談については、市役所健康推進課（0740-25-8110）で対応する。

## 4. 学校等について

### (1) 小中学校

○第2学期の始業に向けた対策について

① 2学期の始業を、8月30日（月）から9月1日（水）に延期する。また、9月1日（水）から3日（金）までの間は午前中授業とし、給食の提供を取りやめる。

② 2学期の開始にあたり、以下のとおり感染リスクの高い教育活動を中止するとともに、保護者に対し感染防止対策の呼びかけを行う。

- ・ 校外活動（修学旅行、遠足、社会科の見学、体験活動等）の中止 9月末まで
- ・ 全校的な学校行事（運動会、体育祭、文化祭等）の中止 9月末まで
- ・ 飛沫感染の可能性が高い学習活動の中止 9月末まで

保健体育科における密集し、組み合ったり、接触したりする運動

音楽科における合唱やリコーダー等の演奏、家庭科における調理実習

- ・ 部活動の中止 9月12日（日）まで
- ・ 感染防止対策に対する保護者への協力の呼びかけ

家族ぐるみの検温などの健康管理、児童生徒本人や同居家族に風邪等の症状

がある等、感染が心配される場合の登校自粛を依頼。

上記のほか、文部科学省・県教育委員会が示すガイドラインおよび、高島市版『「新しい生活様式」を踏まえた学校の取り組み～学校における新型コロナウイルス感染症対策～』に基づき、感染防止対策を講じる。

○その他

- ・スポーツ少年団活動の中止要請

中学校における部活動中止に伴い、スポーツ少年団についても活動の中止を要請。

9月12日（日）まで

**(2) 保育園・幼稚園・認定こども園、学童保育等**

厚生労働省・文部科学省・県健康医療福祉部が示すガイドラインおよび、市内小中学校における感染症対策に準じ、園児ができる工夫と行動について十分留意した上で引き続き感染症対策を講じることとする。

私立こども園や学童保育所等についても公立こども園等に準じた対応とする。

○緊急事態措置に基づく対応

- ①運動会、保育参観、園外活動等の中止 8月27日（金）から9月末まで

②学童保育所

8月30日（月）から9月4日（土）まで休所、ただし、やむを得ず保育が必要な場合は、特別保育での対応を要請する。

<特別保育開設時間>

・8月30日（月）～31日（火）および9月4日（土）：終日

・9月1日（水）～3日（金）：学校下校時から夕方まで

- ③子育て支援センター（2か所）、子育て親子つどいの広場（6か所）の休所

8月27日（金）から9月12日（日）まで

- ④マキノ児童館および子育て支援施設もりっこの休館（学童保育を除く）

8月27日（金）から9月12日（日）まで

- ⑤赤ちゃん訪問の休止

9月末まで

- ⑥感染防止対策に対する保護者への協力の呼びかけ

家族ぐるみの検温などの健康管理、園児や同居家族に風邪等の症状がある等、感染が心配される場合の登園自粛を依頼。

## 5. 公共施設における感染症対策について

市が所管する公共施設については、国等が定めるガイドラインに基づき策定した、「感染症対策マニュアル」を遵守し適切な感染症対策を行う。

公共施設の利用者および管理者においては消毒を徹底するとともに、施設利用者に対しても、マスクの着用などの基本的な感染症対策の実施の他、各施設のマニュアルに応じた対策に協力を求める。

## 6. まん延防止対策について

### (1) 不要不急の外出自粛の徹底

期間：令和3年8月27日（金）～9月12日（日）

- ・不要不急の外出を自粛する。特に20時以降の外出自粛を徹底する。（生活や健康の維持に必要な場合は除く）。
- ・不要不急の都道府県間の移動を自粛するとともに、滋賀県への不要不急の来県を控えていただく。
- ・買い物の回数や人数を最低限とし、混雑する場所への外出機会を減らす。

### (2) 基本的な感染対策の徹底

- ・感染対策の徹底（手洗い、マスクの着用、密の回避など）
- ・極力、家族や普段行動をとともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動する。
- ・感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を自粛する。
- ・家庭内でも、咳エチケット、こまめな換気と加湿、取手・ノブなどの共用部分の消毒を実践する。
- ・家族以外の方と接する場面では、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意する。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を積極的に活用する。

### (3) 災害時の避難行動

災害時の避難所における感染防止を徹底するため、以下の避難行動を推進する。

- ・避難所における「三つの密」を回避するため、在宅避難、縁故避難、避難所への避難等、安全な場所への分散避難を啓発する。
- ・広域避難所では、避難所指定職員が中心となり、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルに基づき運営を行う。



## 7. 市が主催する会議やイベント等について

会議やイベント等の開催については、国や県が示す方針を尊重しつつ、市民の健康と安全を守る観点から、3密の回避など基本的な感染症防止対策が確保できるよう次のとおり対応する。

### (1) 会議の開催における対策

- ・身体的距離を1 m以上（できれば2 m）確保し、3密を回避する。
- ・マスクの着用やこまめな換気を義務づけ、会場には消毒液等を設置する。
- ・会議時間の短縮や電子会議等の方法により人と人との接触機会を少なくする。
- ・感染症対策を十分にとることができない場合には、開催の中止や延期を検討する。

### (2) 催物（イベント等）の開催制限

前項に記載する対策をはじめ万全な感染予防対策を講じた上で実施する。

### (3) 自治会や各種団体等が行う会議やイベントにおける対策

市内の各種団体等が主催する会議やイベントは、市の方針に準じて主催者において適切に対応いただくよう要請する。

## 8. 人権への配慮、社会課題への対応

- ・医療・福祉関係者、患者関係者などへの言われなき風評被害を防止するとともに、感染症に対する憶測やデマに惑わされない冷静な対処と人権尊重について啓発する。
- ・感染症に対して過剰に心配することなく、公的機関等が発信する正確な情報に基づき冷静な行動を要請する。

## 9. 庁内の対応

来庁者や職員の感染防止を図るため、次の対応を行うとともに、市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、あらかじめ作成したマニュアルに基づき施設の消毒等を適切に行い、市民サービスの低下を防ぎます。

- ・執務中、会議ではマスクの着用を徹底します。
- ・会議の開催にあたっては、人と人との距離を保ち、余裕をもった会場とします。
- ・定期的に執務室の窓を開け、換気を行います。
- ・消毒液を複数個所に設置し、窓口カウンター等の消毒を適宜行います。
- ・来客カウンターにはアクリルパネルを設置し、窓口での飛沫を防止します。
- ・職員間の感染リスク低減のため、事務室内に飛沫防止パネルを設置します。

## 10. 感染症対策にかかる市の独自支援策

### (1) 新たに実施する支援策（たかしま応援プロジェクト第8弾）

#### ①「地域通貨アイカの配付による地域経済の活性化」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷している地域経済を活性化し、市民生活の安定を支援することを目的に実施（当支援策の実施は3回目）

《内容》

市民全員に一人当たり1万円分の地域通貨アイカを配布する

《対象》

令和3年11月1日現在、市内に住所を有する市民 約47,500人

《使用期間》

令和3年12月1日～令和4年5月31日（6か月間）

《予算額》

489,000千円（9月補正予算）

#### ②「高島がんばる事業者サポート給付金」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業収入が減少している事業者を支援し、市内での事業継続を支援することを目的に実施

《内容》

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入（売上）が減少した事業者に対し、1事業者あたり10万円の支援金を給付する。

《対象》

令和3年4月から令和3年9月のいずれかの月において、前年同月比または前々年同月比で事業収入（売上）が30%以上減少した市内に事業所等を有する事業者

《受付期間》

令和3年10月12日～令和4年1月31日

《予算額》

200,000千円（9月補正予算）

## (2) これまでに実施した支援策（たかしま応援プロジェクト）

---

### 【第1弾】

「地域通貨アイカの支給（1人当たり1万円）」

- ・対象者 47,886人（20,505世帯）
- ・換金額 473,290千円

「図書カードの支給（1人当たり3千円）」

- ・対象者 0歳から18歳までの方
  - ・対象人数 6,398人（3,626世帯）
  - ・決算額 19,194千円
- 

### 【第2弾】

休業要請に伴う県の感染拡大防止臨時支援金に、市が10万円を上乗せ

- ・支援金 中小企業 30万円（県20万円 市10万円）  
個人事業主 20万円（県10万円 市10万円）
  - ・決算額 39,900千円（399事業者）
  - ・休業要請期間 令和2年4月25日～5月6日
- 

### 【第3弾】

各家庭や事業者の負担の軽減を図るため、外出自粛を強く要請してきた4月・5月の2か月分の水道料金および下水道使用料の基本料金分を免除する。

- ・減免額 水道料金（6月請求分） 34,039千円  
下水道使用料（7月請求分） 51,496千円
- 

### 【第4弾】

「高島がんばる事業者サポート給付金」

令和2年1月以降の任意の期間（1ヶ月）において、事業収入（売上）が前年同月に比べて30%以上減少している事業者に対して一律10万円を支給する。

- ・給付金 159,500千円（1,595事業者）

「団体客誘致支援助成金」

宿泊事業者が自ら行う宿泊を伴う校外学習や合宿などの団体客へ誘致活動を支援することにより、市内での宿泊業の事業継続を図る。

- ・団体客1人1泊につき500円、バス1台につき5万円を支給
  - ・助成金 16,256千円  
宿泊延人数 13,112人 バス台数 194台
- 

### 【第5弾】

「新生児特別定額給付金」

国の特別定額給付金の対象とならなかった、令和2年4月28日以降に出生した方を対象に1人当たり10万円を給付する。

- ・決算額 21,100千円
- ・対象者 令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた新生児

「指定管理施設運営支援交付金」

---

---

本年4月から5月にかけて発令された緊急事態宣言に伴い、指定管理施設での影響を踏まえ、緊急的な支援を行い公共施設および行政サービスの維持を図る。

・過去3か年の4月～6月分に係る収支平均額と本年の収支実績の差額を支援。

・決算額 54,800千円 農業振興施設 2施設 7,700千円  
観光振興施設 9施設 47,100千円

---

## 【第6弾】

### 「インフルエンザ予防接種費用助成」

新型コロナウイルスの拡大期と季節性インフルエンザの流行期が重なった場合の医療現場での混乱を抑制するため、インフルエンザワクチン予防接種費用の一部を助成。

・決算額 27,009千円（内市上乗せ分 8,915千円）

・対象者 65歳以上の方等

1人あたり1,300円の個人負担分を助成し、無料とする。

義務教育以下の子どもおよび妊婦の方

接種ごとに2,000円を助成

・実施期間 令和2年10月1日から令和3年2月28日まで

---

## 【第7弾】

### 「地域通貨アイカの配付による地域経済の再活性化」

・地域通貨アイカの支給（1人当たり5千円）

予算額 254,579千円 対象者 47,289人（20,684世帯）

### 「キャッシュレス決済たかしま応援プレミアムポイント還元事業」

非接触型支払いツールである、キャッシュレス決済の普及促進をはかるため、高島市内の加盟店にて、支払いをすると最大30%のポイントボーナスを付与

予算額 50,000千円

### 「団体客誘致支援助成金」

宿泊事業者が自ら行う宿泊を伴う校外学習や合宿などの団体客へ誘致活動を支援することにより、市内での宿泊業の事業継続を図る。

予算額 35,000千円

団体客1人1泊につき500円、バス1台につき5万円を支給

### 「たかしま学生エール便」プロジェクト

コロナ禍の中市外で一人暮らしをする本市出身の学生を応援するため市内の特産品を贈る。

予算額 4,693千円

---

以上

## 休館する施設および期間 一覧表

【令和3年8月26日更新】

NO	施設区分	対象施設	対応	期間	担当課	担当課 連絡先
1	観光・レクリ エーション施設	朽木桑野橋河川公園	休館	8月27日～9月12日	朽木支所	38-2331
2	観光・レクリ エーション施設	平良ふれあいセンター	休館	8月27日～9月12日	農業政策課	25-8511
3	観光・レクリ エーション施設	森林公園くつきの森	休館	8月27日～9月12日	森林水産課	25-8512
4	観光・レクリ エーション施設	山帰来	休館	8月27日～9月12日	森林水産課	25-8512
5	観光・レクリ エーション施設	じゃっぴいらんど (朽木スキー場内)	休館	8月27日～9月12日	農業政策課	25-8511
6	観光・レクリ エーション施設	丸八百貨店	休館	8月27日～9月12日	商工振興課	25-8514
7	観光・レクリ エーション施設	物産会館	休館 (物販を除く)	8月27日～9月12日	商工振興課	25-8514
8	観光・レクリ エーション施設	新旭水鳥観察センター	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
9	観光・レクリ エーション施設	マキノ駅観光案内所	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
10	観光・レクリ エーション施設	今津駅観光案内所	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
11	観光・レクリ エーション施設	安曇川駅観光案内所	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
12	観光・レクリ エーション施設	高島駅観光案内所	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
13	観光・レクリ エーション施設	たいさんじ風花の丘	休館 (物販を除く)	8月27日～9月12日	農業政策課	25-8511
14	観光・レクリ エーション施設	体験交流センターゆめの・センバイ	休館	8月28日～9月12日	農業政策課	25-8511
15	観光・レクリ エーション施設	六ツ矢崎浜園地	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
16	観光・レクリ エーション施設	朽木オートキャンプ場	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
17	観光・レクリ エーション施設	マキノピックランド	休館 (物販を除く)	8月30日～9月12日	農業政策課	25-8511
18	観光・レクリ エーション施設	家族旅行村ピラデスト今津	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
19	観光・レクリ エーション施設	ガリバー青少年旅行村	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
20	観光・レクリ エーション施設	道の駅マキノ追坂峠	休館 (物販を除く)	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
21	観光・レクリ エーション施設	道の駅藤樹の里あどがわ	休館 (物販を除く)	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
22	観光・レクリ エーション施設	道の駅くつき新本陣	休館 (物販を除く)	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
23	観光・レクリ エーション施設	グリーンパーク思い出の森	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
24	観光・レクリ エーション施設	マキノ高原	休館	8月30日～9月12日	観光振興課	25-8040
25	観光・レクリ エーション施設	マキノ白谷温泉八王子荘	休館	8月31日～9月12日	長寿介護課	25-8029
26	運動施設等	市内各小中学校体育施設開放	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
27	運動施設等	今津上体育館	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
28	運動施設等	今津北体育館	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560

## 休館する施設および期間 一覧表

【令和3年8月26日更新】

NO	施設区分	対象施設	対応	期間	担当課	担当課 連絡先
29	運動施設等	今津勤労者体育センター	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
30	運動施設等	今津弘川運動公園	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
31	運動施設等	朽木グラウンド	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
32	運動施設等	新旭グラウンド	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
33	運動施設等	新旭体育館	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
34	運動施設等	新旭武道館	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
35	運動施設等	横山農村広場	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
36	運動施設等	マキノ屋内グラウンド	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
37	運動施設等	マキノグラウンド	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
38	運動施設等	宮の森テニスコート	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
39	運動施設等	マキノ林間スポーツセンター	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
40	運動施設等	健康の森梅ノ子運動公園	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
41	運動施設等	新旭森林スポーツ公園	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
42	運動施設等	高島B & G海洋センター	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
43	運動施設等	今津山村広場	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
44	運動施設等	安曇川総合体育館	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
45	運動施設等	安曇川多目的グラウンド	休館	8月27日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
46	運動施設等	今津総合運動公園（B & G海洋センター、サンルーフ今津含む）	休館	8月28日～9月12日	市民スポーツ課	25-8560
47	集会施設等	マキノ公民館 （土に学ぶ里研修センター）	休館 （コロナワクチン接種を除く）	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
48	集会施設等	観光物産プラザ	休館 （物販を除く）	8月27日～9月12日	商工振興課	25-8514
49	集会施設等	今津公民館 （今津北コミュニティセンター）	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
50	集会施設等	浜分コミュニティセンター	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
51	集会施設等	今津西コミュニティセンター	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
52	集会施設等	今津上コミュニティセンター	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
53	集会施設等	今津宮の森コミュニティセンター	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
54	集会施設等	新旭コミュニティセンター （ほおじろ荘）	休館 （学童保育を除く）	8月27日～9月12日	長寿介護課	25-8029
55	集会施設等	朽木公民館（農民研修センター）	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
56	集会施設等	ステーション・オアフ	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561

## 休館する施設および期間 一覧表

【令和3年8月26日更新】

NO	施設区分	対象施設	対応	期間	担当課	担当課 連絡先
57	集会施設等	安曇川公民館	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
58	集会施設等	安曇川世代交流センター	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
59	集会施設等	高島公民館	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
60	集会施設等	新旭公民館（観光物産プラザ内）	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
61	集会施設等	子育て支援施設もりっこ	休館 (学童保育を除く)	8月27日～9月12日	子育て支援課	25-8136
62	集会施設等	弘川会館	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
63	集会施設等	朽木惣田集会所	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
64	集会施設等	高島横山集会所	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
65	集会施設等	おっきん椋川交流館	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
66	集会施設等	今津東コミュニティセンター	休館	8月27日～9月12日	市民協働課	25-8526
67	集会施設等	畑の棚田ふれあい交流施設	休館	8月27日～9月12日	農業政策課	25-8511
68	集会施設等	働く女性の家	休館	8月29日～9月12日	人権施策課	25-8524
69	資料館等	朽木資料館	休館	8月27日～9月12日	文化財課	25-8559
70	資料館等	高島歴史民俗資料館	休館	8月27日～9月12日	文化財課	25-8559
71	資料館等	中江藤樹記念館	休館	8月27日～9月12日	文化財課	25-8559
72	資料館等	マキノ資料館	休館	8月27日～9月12日	文化財課	25-8559
73	資料館等	椋川山の子天文台	休館	8月27日～9月12日	社会教育課	25-8561
74	資料館等	良知館	休館	8月27日～9月12日	文化財課	25-8559
75	資料館等	ヴォーリス資料館	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
76	資料館等	琵琶湖周航の歌資料館 (今津東コミセン内)	休館	8月27日～9月12日	観光振興課	25-8040
77	展示施設等	ガリバーホール	休館	8月29日～9月12日	高島市民会館	36-0219
78	展示施設等	高島市民会館	休館	8月27日～9月12日	高島市民会館	22-1764
79	展示施設等	藤樹の里文化芸術会館	休館	8月27日～9月12日	高島市民会館	32-2461
80	福祉施設	今津老人福祉センター	休館	8月27日～9月12日	長寿介護課	25-8029
81	福祉施設	マキノ老人福祉センター	休館 (学童保育を除く)	8月27日～9月12日	長寿介護課	25-8029
82	福祉施設	朽木ふれあいセンター	休館	8月27日～9月12日	長寿介護課	25-8029